

# 三人姉妹

とよかわ舞台公演実行委員会 presents

作：アントン・チェーホフ

構成・演出：山口浩章

## Три сестры



2022

# 2.12

土

開演 ● 18:00  
(開場 ● 17:30)

# 2.13

日

開演 ● 14:00  
(開場 ● 13:30)

出演者 ● 劇団そばえ (劇研アクターズラボ+このしたやみ)

## 豊川市文化会館 中ホール 全席自由

入場料 ● 一般 2,000 円 24 歳以下 1,000 円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※24 歳以下のチケットで入場される方は公演当日、年齢確認のできるものを必ずご提示ください (学生証・免許証など)

前売券発売日 12月12日(日) 午前 9 時より

※プリオンラインフォーメーションカウンターは午前 10 時発売。  
 ※電話予約は発売日午後 1 時から (プリオを除く)、会館  
 引取または郵送購入) 公演日 2 週間前から電話予約で  
 の当日取置き。  
 ※発売日のご購入者が多数の場合、チケットのご購入は  
 一回につきお一人様 4 枚までとさせていただきます。  
 ※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。

前売場所

豊川市文化会館 ☎(0533) 84-8411 〒442-0841 豊川市代田町 1-20-4  
 ウィンディアホール ☎(0533) 88-8010 〒441-0292 豊川市赤坂町松本 250  
 ハートフルホール ☎(0533) 76-3720 〒441-0321 豊川市御津町広石日暮 146  
 フロイデンホール ☎(0533) 78-3000 〒441-0105 豊川市伊奈町新屋 97-2  
 桜ヶ丘ミュージアム ☎(0533) 85-3775 〒442-0064 豊川市桜ヶ丘町 79-2  
 プリオンラインフォーメーションカウンター ☎(0533) 89-3000 (午前 10 時より販売)



とよかわ舞台公演実行委員会 Facebook ページ



主催 ● 豊川市 / 豊川市文化のまちづくり委員会 企画・運営 ● とよかわ舞台公演実行委員会 後援 ● 豊川市教育委員会 / (公社) 豊川文化協会 京都芸術センター制作支援事業  
 問合せ先 ● 豊川市市民部文化振興課 (豊川市文化会館内) 〒442-0841 豊川市代田町 1-20-4 ☎(0533) 84-8411 【火曜休館】(火曜日が祝日の場合は翌平日休館)

### 新型コロナウイルス 感染拡大予防対策について

- 咳エチケット、マスク着用、手洗い、手指の消毒の徹底をお願いします。● 客席は間隔を空けた配置とさせていただきます。
- 当日発熱又は風邪などの症状があり体調不良の場合には、来館をお控えください。● 今後の状況により、公演の定員数・会場等の変更又は中止の場合があります。
- その他の注意事項 (暴風警報をはじめ気象状況を含む) については、豊川市ホームページ、Facebook、とよかわ安心メールなどをご覧ください。



Да! Скорее в Москву! 

# そうよ！一刻も早くモスクワへ！

モスクワを離れて11年。

田舎暮らしを送るプロゾロフ家の三姉妹。

モスクワでの生活を夢見る彼女たちの町に、

幼いころ「恋の少佐」と呼んでいたヴェルシーニンが赴任してくる。



構成・演出 / 山口浩章

出演 / 深草友紀子 山本彩加 田中瑞稀 河合厚志 北井友朗 酒井信古 河田圭輔 岡田眞太郎 梶田はるな  
飯坂美鶴妃 二口大学 (このしたやみ)

演技指導 / 広田ゆうみ (このしたやみ)

アントン・チェーホフは今から120年くらい前に活躍したロシアの作家です。小説や随筆も書きましたが、劇作家として有名で、代表作は『かもめ』『ワーニャ伯父さん』『三人姉妹』『桜の園』といった作品です。

これらの作品を書く前に短編作品も書いていて、その頃からユーモアたっぷりのお話が多く、たとえば『結婚申込』という作品は、「結婚を申し込みに来た男が、相手の女性と、近くの土地がどっちの家のものかでもめだし、どっちの飼っている犬が優れているかで大げんかになる話」ですし、『タバコの害について』という作品は「タバコの害悪について講演をしに来た男が、奥さんの愚痴ばかり話して結局タバコについて全然話さない話」です。

今回の『三人姉妹』も、一言でいうと「モスクワへ行きましょう!と繰り返し言っているのに、結局誰もモスクワへ行かない話」です。

いわゆる古典的な作品として難しく考えられがちなチェーホフですが、ユーモアあふれる作品として楽しんでいただければ幸いです。

演出 山口浩章



## 劇団そばえ

京都のNPO劇研の主催する、ワークショッププログラム、劇研アクターズラボ+このしたやみを母体として、2017年に発足した団体。他都市や海外での発表にも耐えうる、質の高い作品を創作することを目標とし、2017年に創作した『友達』(脚本:安倍公房)は2019年11月に三重県津市の四天王寺スクエアで再演し、12月には日本とポーランドの国交樹立100年を記念した「ポーランドにおける日本演劇祭」参加作品として、ワルシャワとボズナンの二都市で上演し、好評を博している。今回上演する『三人姉妹』(脚本A.チェーホフ)は2018年に第2回公演として創作された作品。

## ワークショップ参加者募集!

### テーマ「笑えるチェーホフ」～戯曲ワークショップ～

#### ■内容

A. チェーホフはロシアを代表する作家であり、現在でも世界中で作品が上演されています。実際にはチェーホフ自身「喜劇」と書いているように、大変面白い作品が多いにもかかわらず、一般的には、哲学的で難しい話と思われがちです。このワークショップでは、チェーホフ作品の紹介と、短いシーンを実際に作ることで、作品が本来持っている「笑えるチェーホフ」を体感していただきます。

■日時 / 1月8日(土) 14:00~16:00

■会場 / 豊川市文化会館 大会議室

■参加費 / 無料

■定員 / 20名 ※先着順(定員に達し次第終了)

■講師 / 山口浩章(このしたやみ・演出家)

■申込み方法 (申込み開始日:12月12日(日))

豊川市文化会館窓口にて直接申し込むか、お電話にてお申し込みください。

■申込み・問い合わせ先

豊川市市民部文化振興課(豊川市文化会館内)

〒442-0841 豊川市代田町1-20-4 ☎(0533)84-8411

【火曜休館】(火曜日が祝日の場合は翌平日休館、年末年始は12/28(火)~1/4(火)休館)

